

公開・非公開の別

公開 部分公開
 非公開

浜松市障がい者自立支援協議会中エリア連絡会 第3回全体会会議録

- 1 開催日時 令和7年3月5日 午前10時から午前11時半
- 2 開催場所 和合せいれいの里 研修センター 2階 研修室1
- 3 出席状況
- | | |
|-----|--|
| 委員 | 相談支援事業所アグネス
ウィズ蜷塚
相談支援事業所だんだん
ワークセンターふたば
地域包括支援センター和合
浜松市障害者相談員
浜松市中区民生・児童委員協議会
浜松市社会福祉協議会浜松地区センター
浜松市教育委員会指導課 |
| 事務局 | 浜松市中障がい者相談支援センター
浜松市中央福祉事業所社会福祉課 |
| その他 | 浜松市障がい者基幹相談支援センター |
- 4 傍聴者 あり（Zoom参加） 30事業所34名
- 5 議事内容
- 1 浜松市障がい者自立支援協議会全体会会議報告について
 - 2 中エリア連絡会活動報告および次年度の方向性について
 - 3 意見交換
 - 4 その他協議事項
- 6 会議録作成者 浜松市中央福祉事業所社会福祉課障害福祉第二グループ 成瀬
- 7 記録の方法 発言者の要点記録
- 録音の有無 ・無

8 会議記録

- | | | |
|---|--------|--|
| 1 | 開 会 司会 | 中障がい者相談支援センター |
| 2 | あいさつ | 浜松市中央福祉事業所社会福祉課長 |
| 3 | 議 題 | |
| | (1) | 浜松市障がい者自立支援協議会について
資料1に基づき報告 |
| | (2) | 中エリア連絡会活動報告および次年度の方向性について
資料2に基づき部会長より報告 |
| | (3) | 意見交換 |
| | (構成員) | こども部会では事例検討をしたとのことですが、アセスメントツールは使用したのでしょうか。 |
| | (事務局) | アセスメントツールは使用しませんでした。今回はツールを使用するというよりも、事例を検討することを中心にしました。ツールを使用していきたいという思いはあります。 |
| | (構成員) | ツールを使わなかったのはどうしてですか。 |
| | (事務局) | チェックがしやすく、漏れなく聞けるといいう点でツールは必要ですが、ツールに気を取られてしまい、事例検討に集中できないという意見があったため、今回、ツールを使用しませんでした。 |
| | (構成員) | 現場でどの程度このツールが使われているのか知りたいです。児童発達支援、放課後等デイサービスなどの現場で実際どの程度使用しているのか、使用しているならば、どのように使用しているのかについて、情報があると嬉しいです。
障害分野の自立支援協議会などの仕組みはすごいと思います。さらに、各所で行っていることを共有し、学び合うことが大切だと思います。 |
| | (構成員) | 人材の育成や啓発が大切であるという思いで参加し、当事者の課題共有の時間を使ってきました。相談員活動にはない事例を聞くことでとても勉強になりました。当事者がエリア連絡会に参加して、市では、こんなふうに自分たちのことを共有し、活動しているのだということを知ってほしいです。そして、「こんなふうにして欲しい」と当事者が発していけると良いです。エリアの連絡会に、相談員という立場ではなく、当事者団体として参加できると良いです。直接、当事者へ活動に対する感想などを聞いて欲しいです。 |
| | (事務局) | 支援者だけで行っていると言われることはあります。今後、当事者も参加できる方法を考えていきたいです。 |
| | (構成員) | 当事者の方が参加するということはまだまだですが、参加することで、いろいろな視点があることを知ることができます。共生型という視点から高齢者の方と交流できる場があるのも良いのではないかと思います。 |
| | (構成員) | グループホームのことで聞きたいです。今年度、障害のグループホームから地域包括支援センターあてに15件ほど相談が入っています。急に体調が悪化してグループホームに戻れなくなり、次の施設にどう繋ぐのかは、大きな課題だと思います。障害から高齢への移行について、先のことを見据えていかなければなりません。何か工夫できることがあれば共有できると良いです。 |
| | (事務局) | 今後、上記のような実態を把握し、連携していく必要があると考えています。 |
| | (構成員) | 民生委員の8割以上は障害分野とは初めての関わりとなります。正しく理解しようと、複数回、西部特別支援学校の見学等をして、いろいろ学んだことで、認識が変わってきました。ただ、民生委員としてなかなか障害の |

方と関わる機会がありません。来年は民生委員の改選の年であり、どこまでできるか分かりませんが、事業所の見学もできると良いと考えています。

(構成員) 出前講座の対象を広げられると良いと思います。地区社協の家事支援は高齢者の方が中心ですが、障害の方を対象にしているところもあります。障害について、学べるところがあると良いと考えていました。

(構成員) ここ2年程、ふれあい広場に参加しています。こういった場で当事者との交流ができるのではないかと思います。今、サロンなどができるかなと思いました。

(構成員) 地域のお祭りへの参加は良いと思います。出店して当事者の方と触れ合うことはありますが、サロンという形で参加するのも面白いと思います。

(構成員) 皆さん、顔の見える関係づくりを求めていると感じます。今回のネットワーク会議では中堅層の参加となりました。目的がぶれないようにネットワークづくりを進めていきたいです。

5 閉会のあいさつ 浜松市中央福祉事業所社会福祉課長

6 閉会 事務局

以上